



Configuration Manager

ほとんどの Packaged CCE 設定は、Unified CCE Administration ガジェットで実行します。レガシー Configuration Manager ツールセットで実行される設定は限られています。このセクションは、Configuration Manager のツールを示し、Packaged CCE に対してこれらのツールにアクセスする方法とその理由について説明します。

- [永続的な削除 \(Permanent Deletion\) \(1 ページ\)](#)
- [PCCE 4000 または 12000 でサポートされるツール \(2 ページ\)](#)

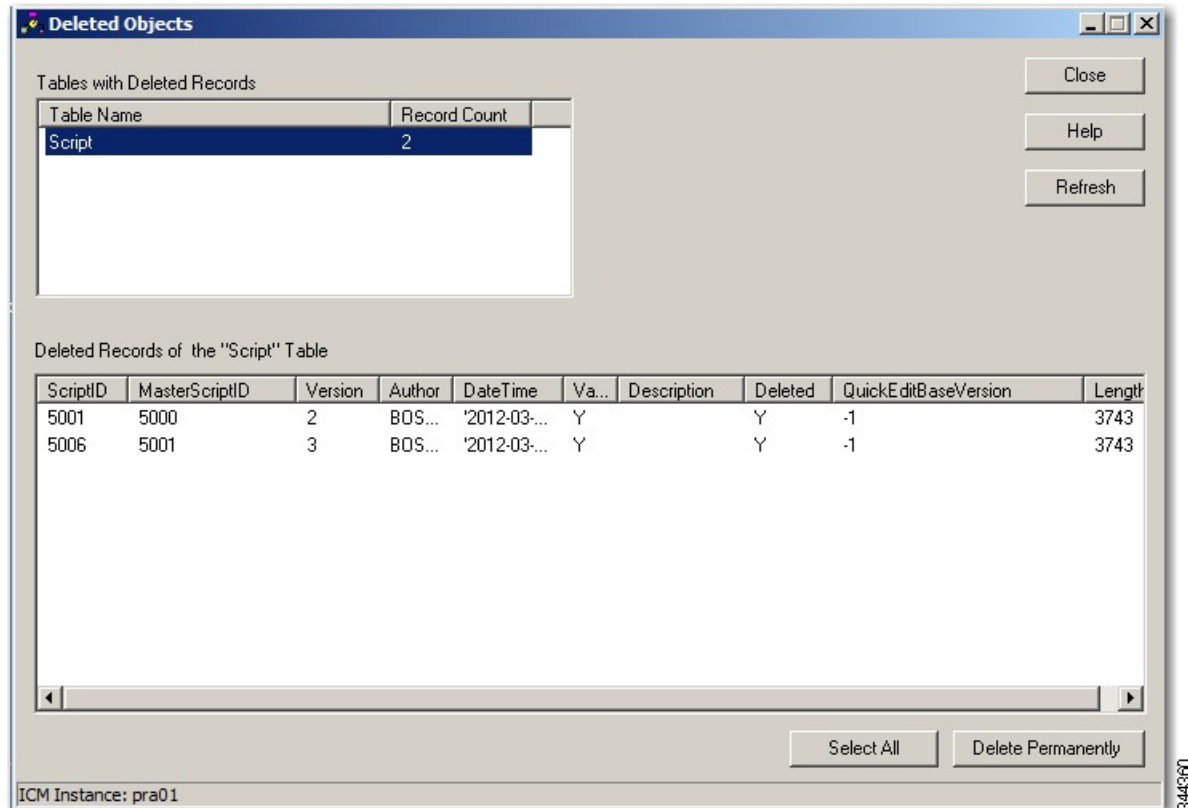
永続的な削除 (Permanent Deletion)

一部のオブジェクトは、Unified CCE 管理で「削除済みにマーク」のみとされています。それらのオブジェクトは、報告およびレコード保持の目的で、システムに残っています。完全に削除するには、以下の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** Configuration Manager を開きます。
 - ステップ 2** [ツール (Tools)] > [その他のツール (Miscellaneous Tools)] > [削除するオブジェクト (Deleted Objects)] を選択します。
 - ステップ 3** 削除するオブジェクトのテーブル名をクリックします。このアクションによって、そのテーブルで削除のマークが付けられたすべてのレコードを表示するパネルが開きます。
 - ステップ 4** 1 つ、数個、またはすべてのレコードを選択します。
 - ステップ 5** [完全に削除 (Delete Permanently)] をクリックします。
-

例



344360

PCCE 4000 または 12000 でサポートされるツール

Configuration Manager ツールを使用して、Packaged CCE 4000 および 12000 エージェントの展開の設定の一部を行うことができます。Configuration Manager でサポートされるツールの一覧は以下の通りです。

ツール	一覧
EXPLORER ツール	<ul style="list-style-type: none"> • Database Lookup Explorer • ICM Instance Explorer • Network VRU Explorer • PG Explorer • Region Explorer

ツール	一覧
一覧ツール	<ul style="list-style-type: none">• エージェント デスク 設定の一覧 (Agent Desk Settings List)• エージェント ターゲティング ルール• エージェント インスタンス一覧• アプリケーションパス リスト• 拡張コール変数ペイロードの一覧• ラベル一覧• メディア クラスの一覧 (Media Class List)• [メディア ルーティング ドメインの一覧 (Media Routing Domain List)]• ユーザ変数リスト

ツールの詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/customer-collaboration/unified-contact-center-enterprise/products-installation-and-configuration-guides-list.html>の *Cisco Unified ICM/Contact Center Enterprise* コンフィギュレーション ガイドを参照してください。

